

施策の方向 VI-2 環境パートナーシップの推進

指標	目標・現状・指標がめざす方向
次の協働による 環境保全活動の実施状況	
資源集団回収量	【目標】2013年度までに65,000トン 【現状】47,474トン(2009年度) 【指標がめざす方向】多いほうが良い
市民植樹参加者数	【目標】現状より増やすこと 【現状】市民植樹参加者(市主催分):250人(2009年度) 【指標がめざす方向】多いほうが良い
まちの美化運動等 参加者数	【目標】現状より増やすこと 【現状】多摩川美化活動参加者:15,104人(2009年度) 【指標がめざす方向】多いほうが良い

目標・指標の達成状況	指標評価	方向評価
次の協働による環境保全活動の実施状況		
■指標：資源集団回収量 48,260トン(対前年度:1,576トン増加、対基準値:少ない)	1	1
■指標：市民植樹参加者数 150人(対前年度:1,350人減少、対基準年度:少ない)	なし	
■指標：まちの美化運動等参加者数 58,394人(対前年度:8,209人減少、対基準年度:多い)	2	

現 状

■資源集団回収量

資源集団回収量は、2008年度以降、3年続けて減少していましたが、2011年度は48,260トンと、前年に比べて1,576トンの増加となりました。

■市民植樹参加者数

2010年度に神奈川県で全国植樹祭が開催されたのを契機として、市民総ぐるみによる「市民100万本植樹運動」を展開して緑化の推進を図っていますが、参加者数は前年度より減少しました。

■まちの美化運動等参加者数

まちの美化運動等としては、多摩川美化活動のほか、市内統一美化活動を実施しており、2011年度の参加者数は、多摩川美化活動が14,679人、市内統一美化活動が43,715人で、前年度と比較し減少しています。なお、多摩川美化活動の過去数年間の参加者数は、天候等の要因により若干の変動はあるものの、ほぼ横ばいで推移しています。

具体的施策事業の概要

施 策 の 方 向

施 策 の 柱

VI-2 環境パートナーシップの推進

VI-2-1 市民・事業者等との協働の推進

VI-2-2 地域コミュニティの活性化

VI-2-3 環境情報の共有化

VI-2-1 市民・事業者等との協働の推進

VI-2-1-1 市民・事業者等の自発的活動の支援

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
緑化の推進等実践的な活動を行う緑の活動団体への支援 〔建緑：緑政課〕	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】
各種助成金や融資制度等の適切な活用による、環境負荷の低減に向けた市民、事業者の自主的取組の促進 〔各事業担当課〕	【第5章 基本計画の総合的推進施策 ■経済的手法の活用】参照	
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 〔環：企画指導課〕	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

VI-2-1-2 協働による環境保全活動の推進

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
CC川崎エコ会議等による地球温暖化対策の推進 〔環：地球環境推進室〕	【I-1-2-1 施策参照】	【I-1-2-1 施策参照】
かわさきエコドライブ推進協議会によるエコドライブの推進 〔環：交通環境対策課〕	□協議会の開催（7月） エコドライブ宣言登録、エコドライブ講習会、イベント等での普及・啓発活動を実施	かわさき自動車環境対策推進協議会においてエコドライブの推進を継続実施
市民参加による水辺のクリーン運動及び維持管理の推進 〔建緑：河川課〕 〔市：市民協働推進課〕	【Ⅲ-2-3-2 施策参照】	【Ⅲ-2-3-2 施策参照】
街路緑化の推進 〔建緑：企画課〕 〔建緑：公園管理課〕 〔建緑：公園緑地課〕	【Ⅲ-1-3-1 施策参照】	【Ⅲ-1-3-1 施策参照】
川崎市自動車公害対策推進協議会による交通環境対策の推進 〔環：交通環境対策課〕	□協議会の開催（2月） 交通環境対策に係る年次報告	かわさき自動車環境対策推進協議会において、交通環境対策を推進
住民参加等多様な手法による公園整備計画の検討 〔建緑：公園管理課〕 〔建緑：公園緑地課〕	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】
街区公園、近隣公園等の身近な公園の整備 〔建緑：公園緑地課〕	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】	【Ⅲ-1-4-1 施策参照】

VI-2-2 地域コミュニティの活性化

VI-2-2-1 環境保全活動等を通じた地域コミュニティの活性化への支援

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
緑化の推進等実践的な活動を行う緑の活動団体への支援 〔建緑：緑政課〕	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】	【Ⅲ-1-3-3 施策参照】
パートナーシップによる市民健康の森づくりの推進 〔区役所〕	・施設の補修（整備完了：公園緑地課） ・活動組織の支援（各区役所）	引き続きの支援（各区役所）
資源集団回収事業（協力団体への奨励金、回収事業者への報償金の交付等）の充実 〔環：減量推進課〕	【Ⅱ-1-3-1 施策参照】	【Ⅱ-1-3-1 施策参照】

VI-2-3 環境情報の共有化

VI-2-3-1 環境情報の収集・発信

具体的施策名	2011（平成 23）年度実績	2012（平成 24）年度計画等
情報誌「環境情報」の編集、発行 〔環：環境調整課〕	毎月1日に 1,600 部を発行、区役所等市内公共施設を中心に配布	継続実施
かわさき多摩川博の開催による多摩川の魅力・情報の発信 〔建緑：多摩川施策推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩川桜のコンサート(300人参加) ・多摩源流まつり(震災影響で中止) ・河口干潟観察会(150人参加) ・生田緑地サマーミュージアム(1,800人参加) ・エコ★カップいかだ下り(台風影響で中止) ・みずウオーク(1,200人参加) ・多摩川 GPS 植生調査(110人参加) ・多摩川博シンポジウム(100人参加) 	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩川桜のコンサート ・多摩源流まつり ・河口干潟観察会 ・生田緑地サマーミュージアム ・エコ★カップいかだ下り ・みずウオーク ・多摩川 GPS 植生調査 ・多摩川博シンポジウム

VI-2-3-2 環境情報の共有化の推進

具体的施策名	2011（平成 23）年度実績	2012（平成 24）年度計画等
環境審議会、環境影響評価審議会、自動車公害対策推進協議会、廃棄物減量指導員、ごみ減量推進市民会議への参加 〔環：環境調整課、環境評価室、交通環境対策課、減量推進課〕	<p>□環境審議会：（2011 年度：市民代表 13 名、学識経験者 17 名）、環境影響評価審議会（2010 年度：市民代表 7 名、学識経験者 13 名）等、条例により設置された審議会の市民代表として、市民が審議に参加しています。</p> <p>なお、環境審議会の市民代表 13 名のうち、6 名、環境影響評価審議会の市民代表 7 名のうち 2 名は市民公募により選任されています。</p> <p>□川崎市自動車公害対策推進協議会：（関係団体 6 名、関係機関 8 名、市民代表 3 名、市職員 2 名で構成）要綱により設置されている組織の関係団体や市民代表として、市民や事業者が参加しています。</p> <p>□廃棄物減量指導員：（1,840 人）条例によって設置されている指導員として市民が参加しています。</p> <p>□川崎市ごみ減量推進市民会議：（2006 年度：要綱により設置）市民活動団体、学識経験者、廃棄物減量指導員のほか、事業者や公募市民（3 名）が委員として参加しています。</p>	<p>□環境審議会：継続実施</p> <p>□かわさき自動車環境対策推進協議会 組織を再編して、事業者、市民、関係団体、関係行政機関が構成員として参加</p> <p>□廃棄物減量指導員：継続実施</p> <p>□川崎市ごみ減量推進市民会議：継続実施</p>
年次報告書に対する意見書の提出 〔環：環境調整課〕	2010 年度版年次報告書に対する意見書 2 通（意見項目 42 件）について関係各課に照会し対応策等を公表しました。	2011 年度版年次報告書に対する市民意見を随時受付、対応するとともに、2012 年度版年次報告書を発行し次第、意見書の受付を行う。
環境・リスクコミュニケーションの調査・検討 〔環：企画指導課〕 〔環：環境対策課〕	リスクコミュニケーション推進のための検討会を開催し、今後の方向性と支援策を検討	継続実施
「環境パートナーシップかわさき」の会議の場を活かした情報共有化の推進 〔環：環境調整課〕	環境パートナーシップかわさきには、市民活動団体、廃棄物減量指導員のほか、事業者や公募市民（6 名）及び市職員が委員として参加しています。	